

〔別紙〕

様式1

事業報告書

(自 令和 3年10月 1日 至 令和 4年 9月14日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人 おび産婦人科医院
- ① 財団 社団 (出資持分なし 出資持分あり)
- ② 社会医療法人 特別医療法人 特定医療法人
- 出資額限度法人 その他
- ③ 基金制度採用 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 長崎県大村市本町223番地2

(3) 設立認可年月日 平成元年11月24日

(4) 設立登記年月日 平成元年12月 1日

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	おび産婦人科医院	長崎県大村市本町223番地2	一般病床 11床

(2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
該当無し		

(3) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和3年11月26日 令和3年度決算

令和4年 6月 2日 解散

様式 3 - 4

法人名 医療法人 おび産婦人科医院
 所在地 長崎県大村市本町 2 2 3 番地 2

※医療法人整理番号

--	--	--	--	--

貸 借 対 照 表
 (令和 4 年 9 月 1 4 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	57,515	I 流動負債	3,408
II 固定資産	0	II 固定負債	0
1 有形固定資産	0	負債合計	3,408
2 無形固定資産	0	純資産の部	
3 その他の資産	0	科 目	金 額
		I 資本金	10,000
		II 資本剰余金	0
		III 利益剰余金	44,107
		IV 評価・換算差額等	0
		純資産合計	54,107
資産合計	57,515	負債・純資産合計	57,515

様式4-2

法人名 医療法人 おび産婦人科医院
 所在地 長崎県大村市本町223番地2

※医療法人整理番号				
-----------	--	--	--	--

損 益 計 算 書
 (自 令和 3年10月1日 至 令和 4年9月14日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	20
2 事業費用	24,982
本来業務事業損失	24,962
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業損失	24,962
II 事業外収益	4,068
III 事業外費用	0
経常損失	20,894
IV 特別利益	0
V 特別損失	43,345
税引前当期純損失	64,239
法人税等	29
当期純損失	64,268

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
 2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 2

法人名 医療法人 おび産婦人科医院
 所在地 長崎県大村市本町 2 2 3 番地 2

※医療法人整理番号

財 産 目 録
 (令和 4 年 9 月 1 4 日現在)

1. 資 産 額 57,515 千円
 2. 負 債 額 3,408 千円
 3. 純 資 産 額 54,107 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	57,515
B 固 定 資 産	0
C 資 産 合 計 (A+B)	57,515
D 負 債 合 計	3,408
E 純 資 産 (C-D)	54,107

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
 建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 おび産婦人科医院
清算人 小尾 重厚 殿

私は、医療法人おび産婦人科医院の令和4年度会計年度（令和3年10月1日から令和4年9月14日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、清算人会その他重要な会議に出席するほか、清算人等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 清算人の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和 4年11月 日

医療法人 おび産婦人科医院

監事 小尾 重樹 